

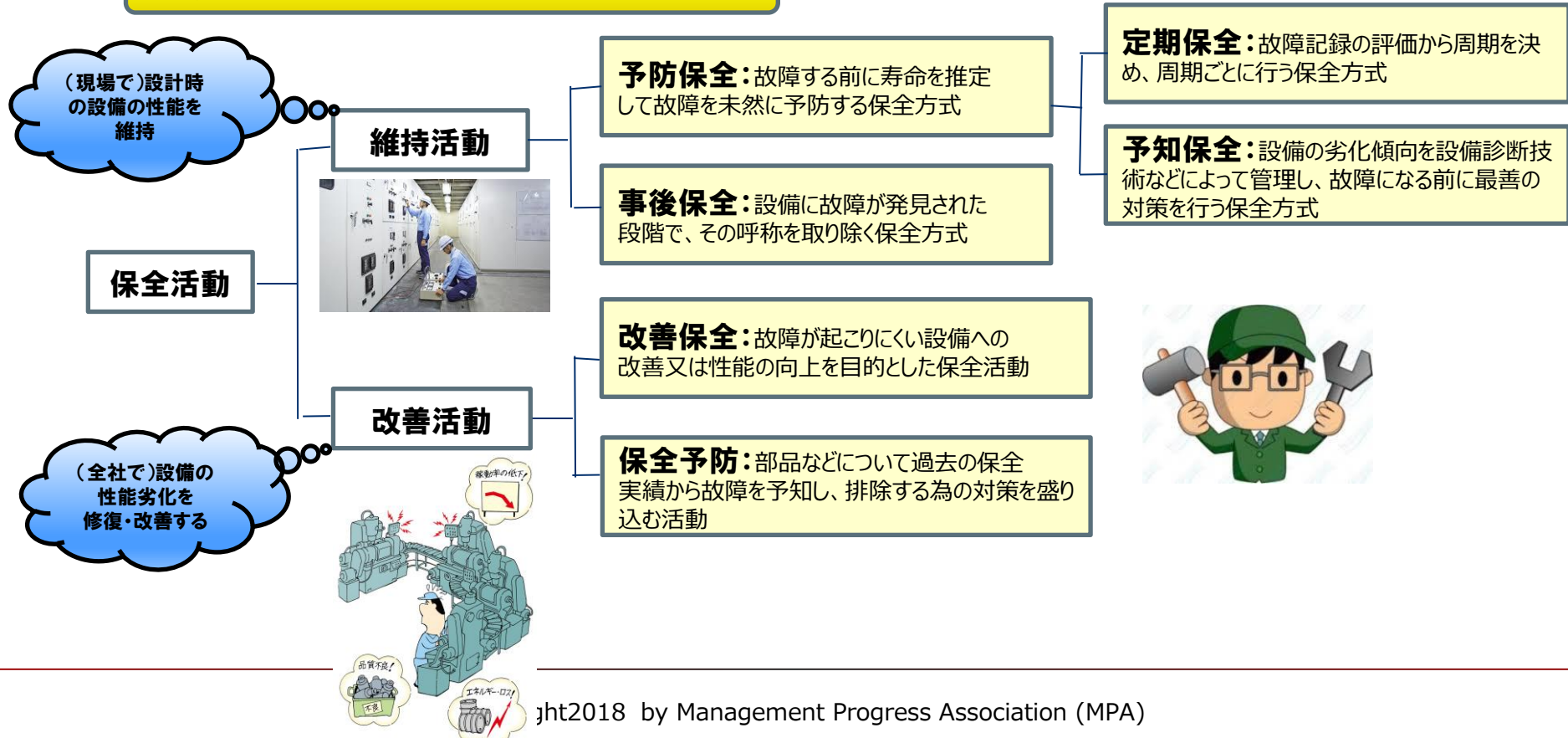
設備管理

1) 設備保全: 設備の能力を最大限に発揮させるために

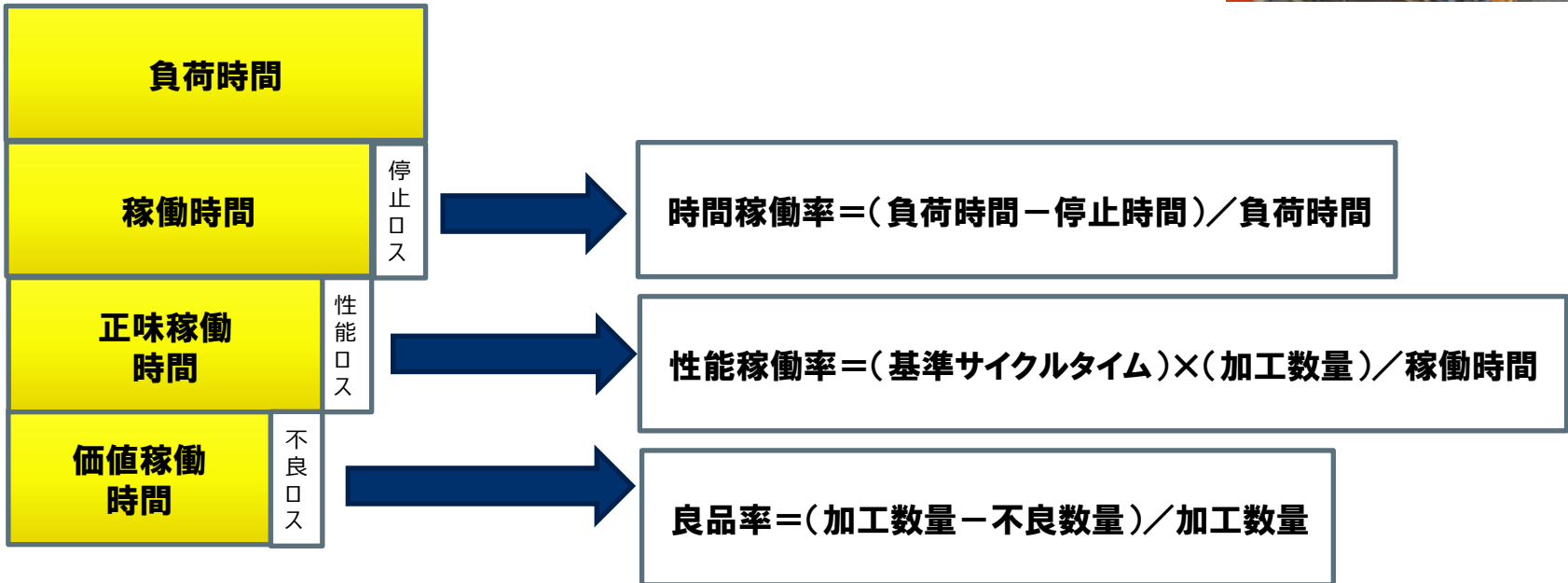
設備保全とは

設備の性能を維持する為に、設備の劣化防止、劣化測定、劣化回復を行う、日常的、定期的な活動。点検、検査、調整、整備、修理、取替えなどから構成される。

設備保全活動の分類: 維持と改善の2側面から

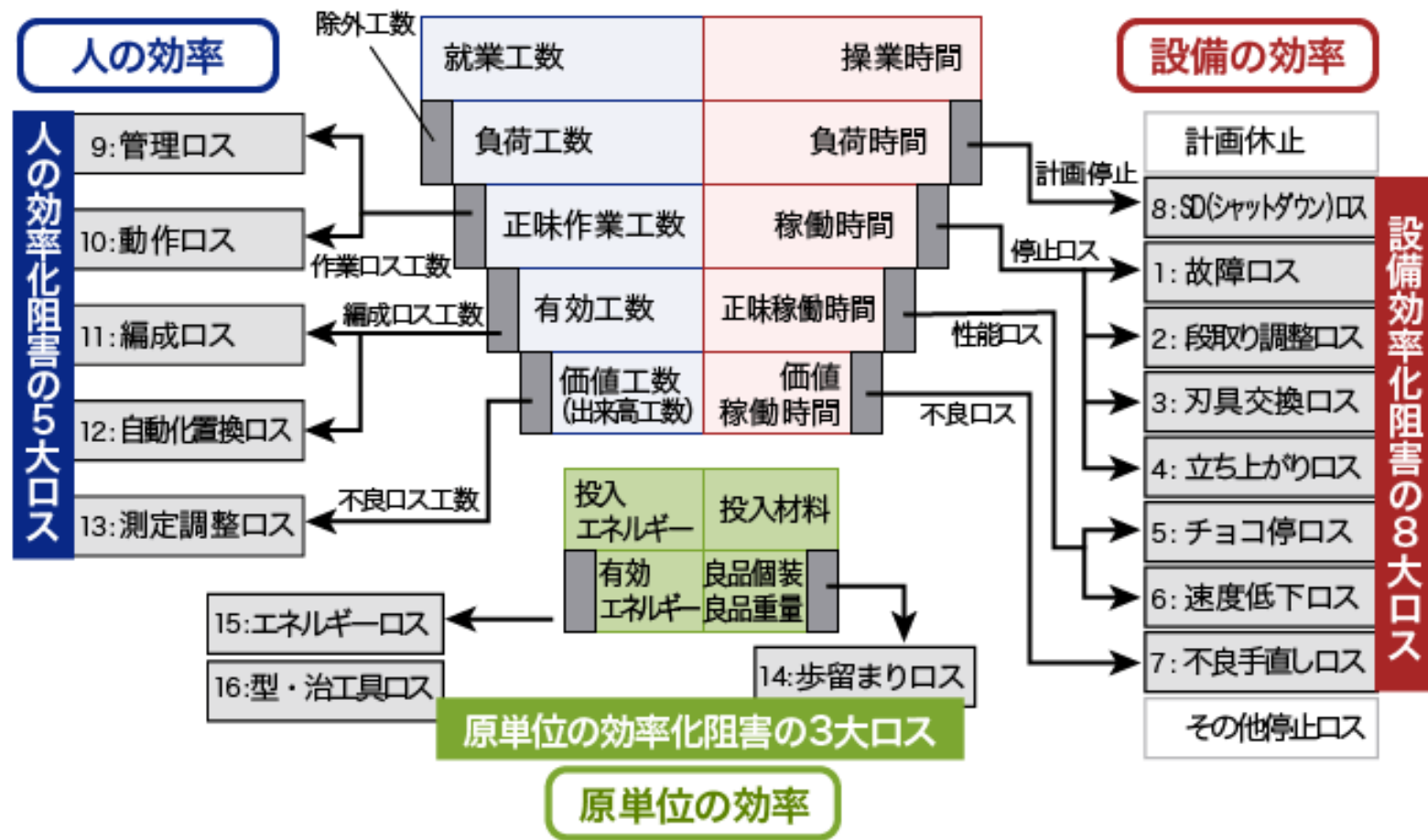


2) 設備総合効率: OEE Overall Equipment Efficiency 設備の使用効率の度合いを把握する管理指標



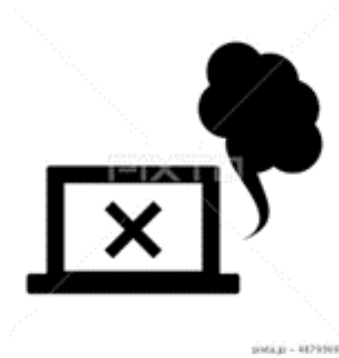
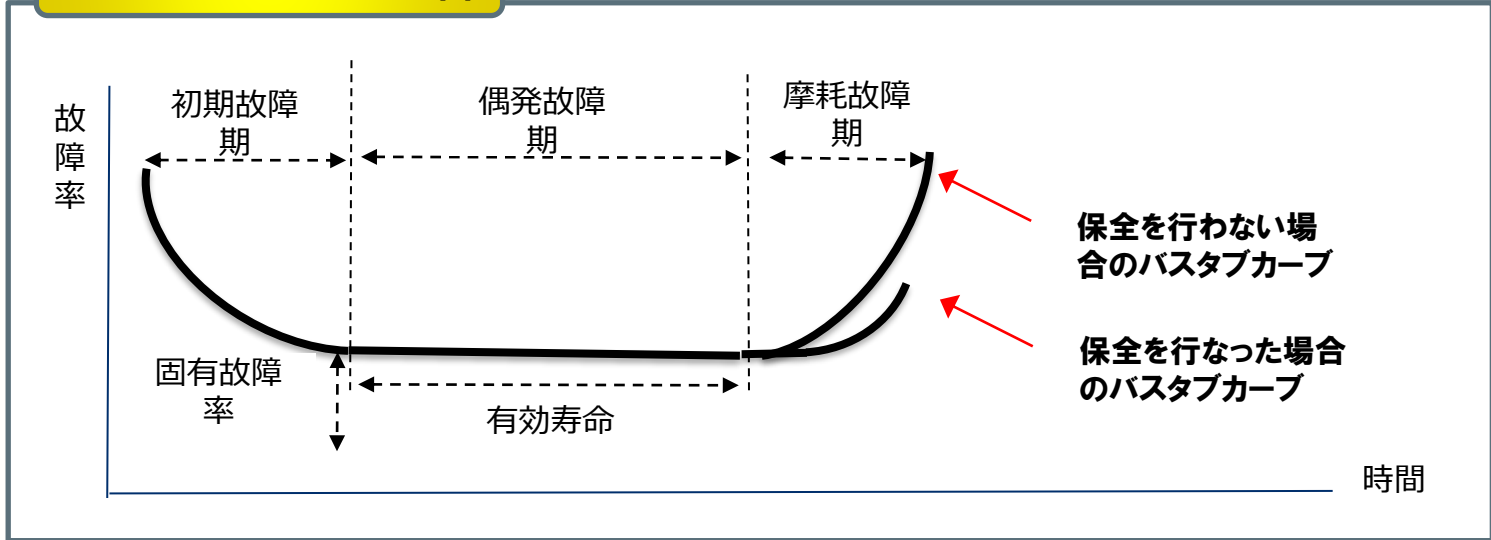
4) 設備の16大ロス

全頁の「7大ロス」に加えて生産効率の阻害要因を深掘りをするには、「16大ロス」の低減に挑戦をし、ロスの徹底排除により、コストを下げ、業績改善に繋ぐ。



6) バスタブカーブ(寿命特性曲線):設備の故障率をY軸に、時間をX軸にして故障率のグラフを書くと、バスタブ形状になることをいう。

バスタブカーブのイメージ図



性能低下の要因

陳腐化: 技術の進歩によって、所有していた設備の技術レベルや経済的価値が相対的に下がること。

劣化: 運転や使用によってストレスが加わり、設備の強度または性能が下がっていく変化のこと。

